

政府は5月12日から愛知県に「緊急事態宣言」の発出をされました。

すでに愛知県では「あいち医療非常事態宣言」が発表されており、医療体制もひっ迫している状況です。

4月以降、県下での感染者は1万人を超え、うち約1割の方が中等症（酸素吸入が必要な方や肺炎等の症状）重症（エクモ等の人工呼吸器が必要な方やICUでの治療を要する方）となっています。

町民の皆様をはじめ多くの皆様に感染拡大防止にご協力をお願いしておりましたが、残念ながらコロナ感染は広がり続けている現状があります。

私のところには「私の周りにはコロナに感染した人の話など聞いたことがない」、「過剰なまでに施設の閉鎖や公共施設等の時間規制、イベント等の中止延期をするのはおかしい」といったご意見も頂戴します。

しかしながら、この地域でも少なからぬ方々が新型コロナウイルス感染症に感染し、残念ながらお亡くなりになられた方もお見えになります。

また、変異株の発生以来、子ども達には感染しにくいといった従前のデータが大きく書き換えられています。県内でも保育園や学校においてもクラスター発生の報告がされています。

また、治癒後の後遺症で悩まれている方もたくさんお見えになります。

町民の皆様には引き続き感染予防、感染拡大防止にご協力とご理解をお願い致します。

私たち東郷町役場は総力を挙げて新型コロナウイルス感染拡大予防に取り組みます。

「町民の皆様の命と財産を守る」これに勝る行政の存在意義はありません。

皆様の命を守る、という強い信念をもち東郷町役場はこれからも全力で立ち向かってまいります。

ワクチン接種に関し、連絡が通じにくくご迷惑をお掛けしておりますが、国・愛知県そして東郷町と連携協力協定を結ぶ藤田医科大学のご協力により7月中にはご希望される65歳以上の皆様すべてがワクチン接種できる体制を整えています。

順次、65歳以下の皆様に拡大していく準備も進めております。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により今年度も多くのイベント等の中止延期が予想されます。皆様に一日も早く笑顔でお会いできる日が来るよう、今一度ご辛抱いただきますようお願い致します。

あなたとあなたの大切な人のために

東郷町新型コロナウイルス感染症対策本部長

東郷町長

井 俣 憲 浩